

家事支援サービスについて

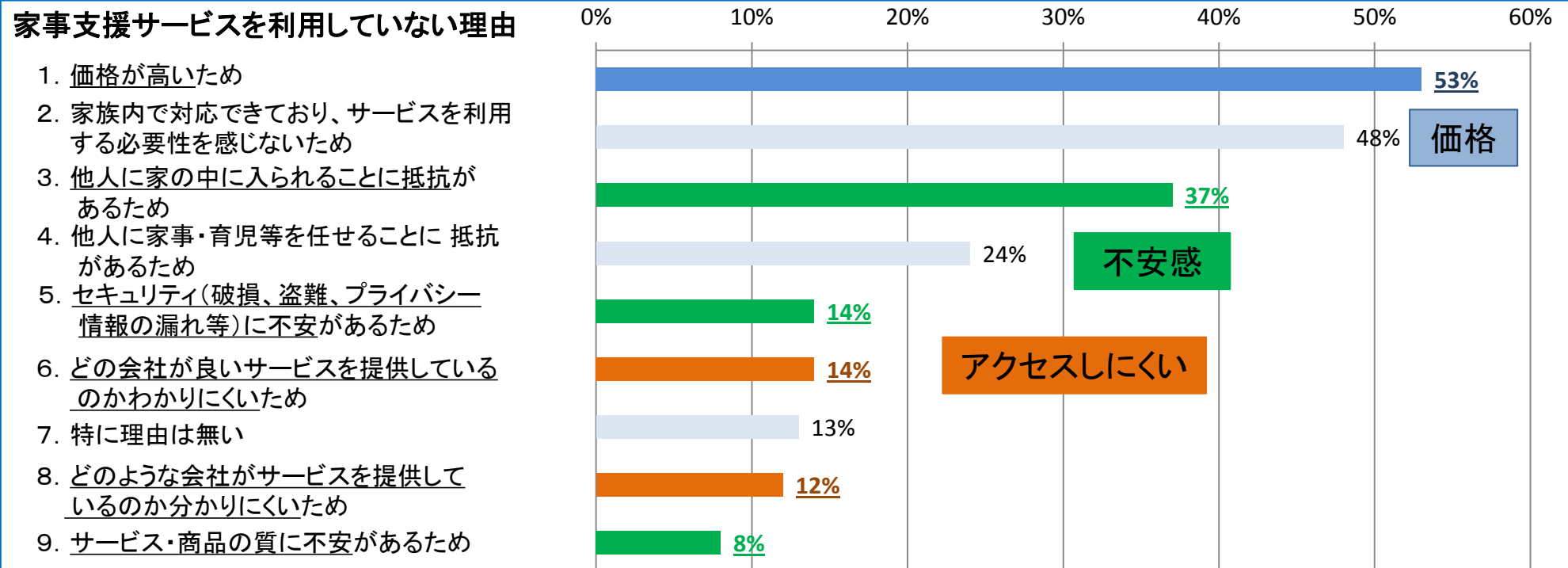
平成26年4月22日
経済産業省

家事支援サービスの現状

■女性活躍の推進には、長時間労働の削減や柔軟な働き方を推進するとともに、**家庭負担の軽減**が必要。

■しかし、家事支援サービスの利用は限定的(利用率2%程度で市場は発展途上)。利用していない主な理由は、「**価格が高い**」(約5割)、「**他人が家に入ることへの心理的抵抗**」(約4割)などサービスに対する不安感。

現在家事支援サービスを利用:2% 知っているが利用したことがない:80% 知らなかった:17%
将来利用意向あり:16%



(出所)NRIが平成23年1月に25歳～44歳までの女性2,000人に対して実施したインターネットアンケート調査「家庭生活サポートサービスの利用に関するアンケート調査」